

様式第五十の二（第48条第6項関係）

認定事業適応計画の中間実施状況の概要の公表 (令和5年度分)

1. 認定の日付

2021年12月20日

2. 認定事業適応事業者の名称

株式会社九電工

3. 認定事業適応計画の実施期間

2021年12月～2025年3月

4. 認定事業適応計画の実施状況

(1) 事業適応計画に係る事業の目標の達成状況

株式会社九電工は、本計画において、建物の空調熱源設備に関する様々なデータをクラウド上に吸い上げ、それらをAIで分析・解析し、日々の最適な運転状況について、有用かつ適切なアドバイスを行う有料サービスを展開する。これにより、既存のインフラ設備などのビジネスモデルを変革し、脱炭素社会への貢献が求められる顧客のニーズに合致したサービスを展開することで、新たな需要の開拓を図り、電気、空調管工事等の設備工事業の競争力を強化する。令和5年度はAI開発を完了しサービス提供を開始した。

(2) 生産性を相当程度向上させること又はその生産し、若しくは販売する商品若しくは提供する役務に係る新たな需要を相当程度開拓することを示す目標の達成状況

令和5年12月に本サービスの販売を開始し、開発に協力いただいた取引先を始め複数社から引き合いを受け、受注活動を開始した。新たに脱炭素を経営目標のひとつとして捉えている顧客から、このAIサービスを活用したエネルギーマネジメント業務を受注し実施したものの当初計画の投資額の10倍には至っていない。引き続き「空調AI制御システムとそれに付随する設備工事の売上高/投資額=10.8」の達成を目指します。

(3) 財務内容の健全性の向上を示す目標の達成状況

財務内容の健全性の向上指標については、2023年度は有利子負債/CFが▲9.0倍となり、経常利益収支比率が115.6%となった。

(4) 実施した事業適応計画の内容

2023年度においては、サービスの販売を開始し、開発に協力いただいた取引先を始め複数社から引き合いを受け、受注活動を開始した。